

1 次の問に答えなさい。

(1) 次の連立方程式を解きなさい。

$$\begin{cases} \frac{x}{3} - \frac{y-1}{6} = \frac{3}{2} \\ x + 4(y+1) = -1 \end{cases}$$

(2) 次の計算をしなさい。

① $\frac{7a+4}{3} - \frac{9a-1}{5}$

② $-3^2 \times (-2) + (-2)^2$

(3) 方程式 $(x-3)(x-6) = 2x$ を解きなさい。

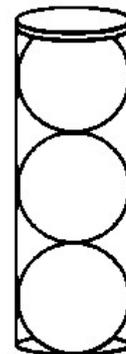
(4) 3本の中に1本の当たりくじが入っています。A, Bの2人がこの順に1本ずつくじを引くとき、Aが当たる確率とBが当たる確率をそれぞれ求めなさい。ただし、引いたくじはもとに戻さないこととします。

(5) y が x に比例するとき、次の表を完成させなさい。値が存在しない箇所があれば、そこには「×」を入れなさい。

x	-3	-2	-1	0	1	2
y		6				

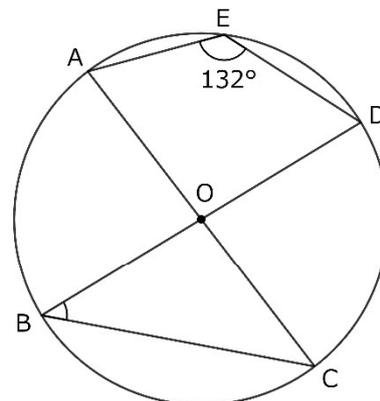
- (6) しょういちさんが東武東上線の車両について調べたところ、長さが 20000 mm, 幅が 2800 mm, 高さが 4050 mm であることがわかりました。車両の形を直方体と考えたとき、車両の体積は何 cm^3 ですか。また、何 m^3 ですか。ただし、答えは整数部分が 1 けたの小数と 10 の何乗かの積の形に表しなさい。

- (7) 右図のように円柱の形をした筒に 3 個のボールが入っています。ボールの直径と筒の直径はどちらも 6cm です。筒には上までボールが入っていて、ふたがされています。筒の材質の厚みやふたの厚みは考えないものとして、次の間に答えなさい。



- ① ボール 1 個の体積を求めなさい。
 ② 筒からボールを除いた部分の体積を求めなさい。

- (8) 右図のように円 O の円周上に 5 つの点 A, B, C, D, E があり、線分 AC と BD は円の中心 O で交わっています。 $\angle AED = 132^\circ$ であるとき、 $\angle OBC$ の大きさを求めなさい。

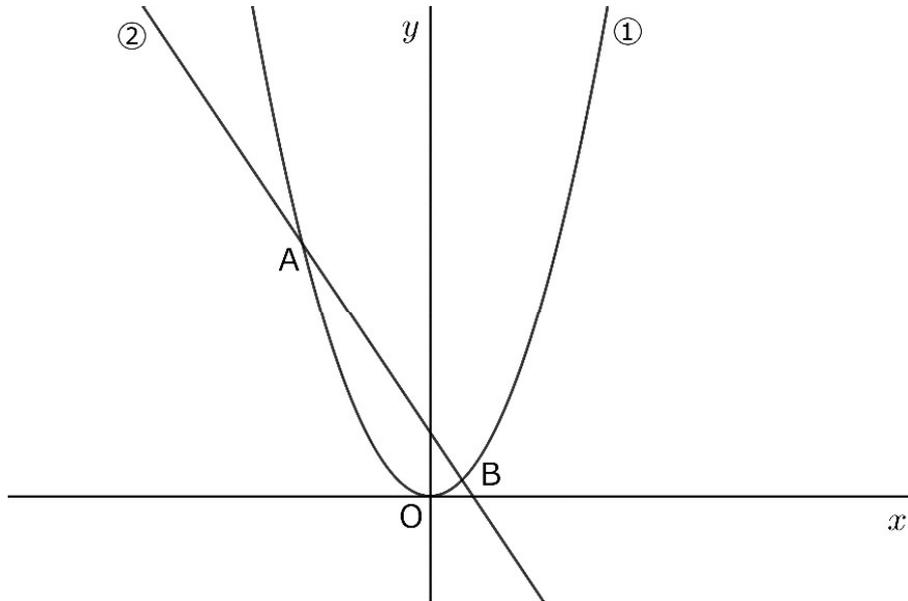


- (9) y は x の 2 乗に比例し、 $x = -2$ のとき $y = -12$ である。このとき、 y を x の式で表しなさい。

- (10) グラフの傾きが 3 で、点 $(-2, -10)$ を通る直線の式を求めなさい。

- (11) y は x に反比例し、 $x = 4$ のとき $y = 1$ である。このとき、 y を x の式で表しなさい。

- 2 下図において、①は放物線、②は直線のグラフである。①と②は、2点 $A(-8, 16)$ 、 $B(2, 1)$ で交わっている。このとき、次の間に答えなさい。



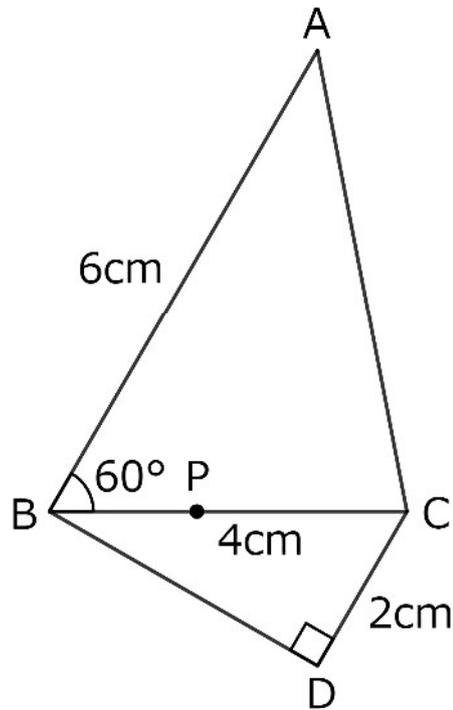
- (1) 放物線①の式を求めなさい。

- (2) 直線②の式を求めなさい。

- (3) 放物線①について、 x の変域が $-2 \leq x \leq 4$ のとき、 y の変域を求めなさい。

- (4) $\triangle OAB$ と $\triangle OCB$ の面積が等しくなるように、放物線①上に点 C をとる。このときの点 C の座標を求めなさい。ただし点 A と点 C は異なる点とする。

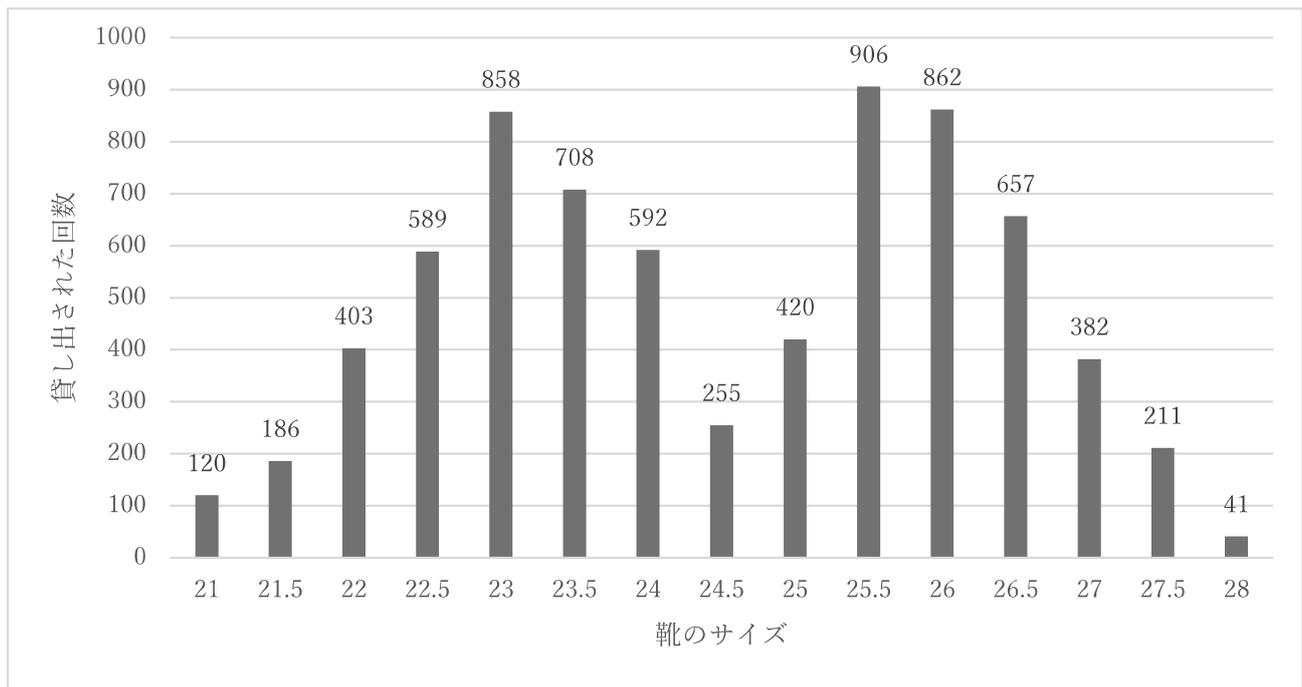
- 3 下図のように、 $AB = 6 \text{ cm}$ 、 $BC = 4 \text{ cm}$ 、 $\angle ABC = 60^\circ$ の三角形 ABC と、 $DC = 2 \text{ cm}$ 、 $\angle BDC = 90^\circ$ の直角三角形 BDC がある。点 P が辺 BC 上を動くとき、次の問に答えなさい。



- (1) $AP + PD$ が最も長くなるとき、 $AP + PD$ の長さを求めなさい。
- (2) $AP + PD$ が最も短くなるとき、 $AP + PD$ の長さを求めなさい。
- (3) 点 P が辺 BC の中点であるとき、 $AP + PD$ の長さを求めなさい。
- (4) $AP + PD = 8 \text{ (cm)}$ となるとき、 AP の長さを求めなさい。

4 坂戸ボウリング場では、貸し出し用の靴をすべて新しいもの買い替える予定です。買い替えるにあたり、貸し出し用の靴の総数や、過去3か月に靴が貸し出された回数について調べたら、以下のようになりました。

- ・貸し出し用の靴の総数 200 足
- ・貸し出された回数の合計 7190 回
- ・貸し出された靴のサイズの平均値 24.5cm
- ・サイズごとの貸し出された回数のグラフ



上のグラフは、例えば、23cmの靴は858回貸し出されたことが分かります。これらの情報をもとに、どのサイズの靴を何足買うかを考えます。なお、貸し出し用の靴の総数は変えません。

(1) 坂戸ボウリング場のスタッフである若葉さんは、「貸し出された靴のサイズの平均値である 24.5cm の靴を最も多く買う」と考えています。その考えが「適切である」か「適切でない」かを答え、その理由をグラフの特徴をもとに説明しなさい。

(2) 貸し出された靴のサイズの「中央値」「最頻値」を求めなさい。

(3) 26.5cm の靴を何足買うかを求めるために、26.5cm の靴が貸し出された回数の相対度数を求めます。その相対度数を求めるための式を書きなさい。ただし、実際に相対度数を求める必要はありません。

(4) 23cm の靴が貸し出された回数の相対度数は約 0.12 です。23cm の靴を何足買うかを求めるための式を書きなさい。ただし、実際に求める必要はありません。